

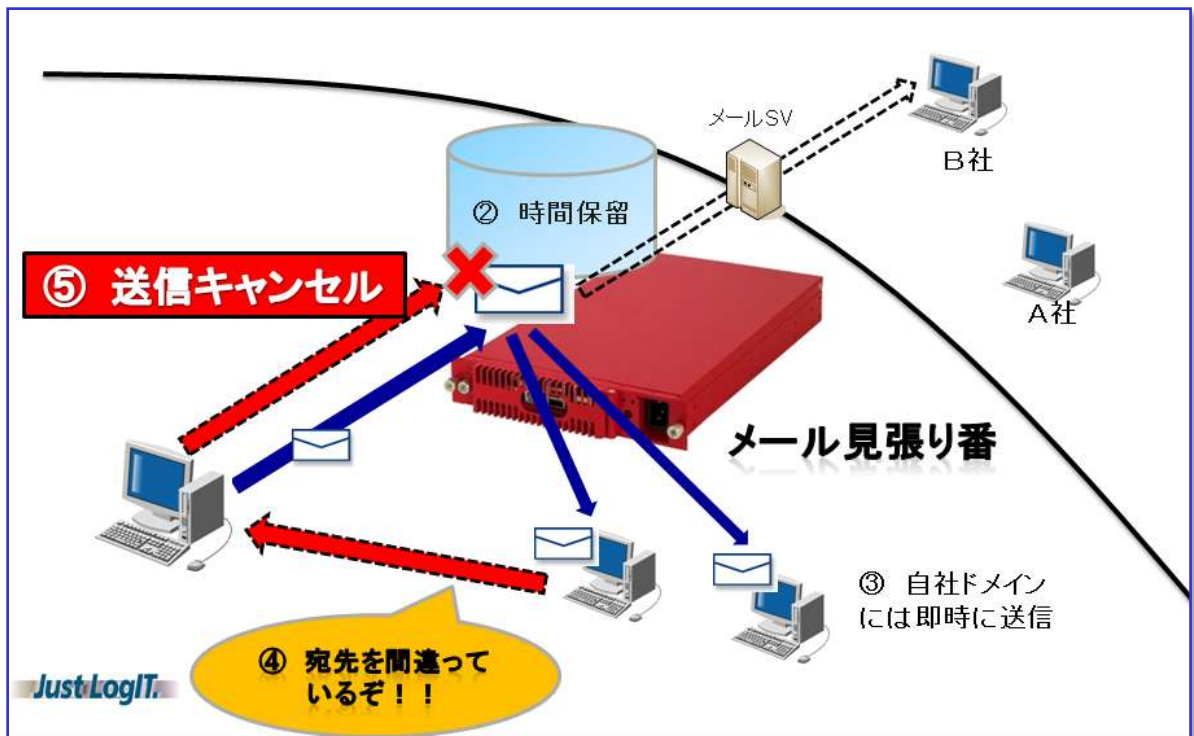
誤送信に気づくのは、大抵は他人です。

メール誤送信防止装置

“ウチノBoss メール見張り番”

これまで対策を立てようにも高い導入、特に運用コストが、さらにはメールの使い勝手が悪くなる場合があり、高い壁になっていました。

そこでシンプルな手法で、広義の情報漏えいの8割以上を占めるといわれている、メールの誤送信を防止する『ウチノBossメール見張り番』の登場です。メール利用の”ヒヤリ・ハット“を簡単・安価に防ぎます。



誤送信を防ぐ、“タイムシフト送信”とは

内部の宛先と外部の宛先との間で、時間差をつけてメールを送信する機能です。ウその送信時間差の間に、内部ユーザの“目”でメールをチェックすることができます。

(たいてい誤送信に気がつくのは、他の人です)

もし不適切なメールが見つければ、メールを送信したユーザ（もしくは管理者）に連絡して、該当メールをキャンセルすることができます。

ユーザや管理者は意識することなく、メール誤送信対策を“かんたん”でかなり“確実”に実現することができるのです。

その他機能: ポリシー型メールフィルタ

- ・CCIにメールアドレスが入っていない
- ・BCCIにメールアドレスが入っている/いない
- ・ファイルをそのまま(xlsなど)メールに添付している
- ・特定の文字列が入っている

などメールフィルタリングのポリシーの設定ができます。該当した場合は「見張り番」で隔離され、メールは送信されません。

また、メールが隔離された場合は、お知らせメールが送信者に対して送信されます。

自分が送信したメールのみ操作可能

自分が送ったメールは、ブラウザから自分のみが操作することができます。(メールを送信したIPアドレスのPCと同じIPアドレスのPCからのみ操作可能です。)各自でメール管理ができるため、システム管理者に多大な負担がかかりません。

タイムシフト送信機能の詳細:

- ・送信保留の時間は5-60分の間で設定可能。
- ・速達送信機能あり。

導入方法

利用する場合、パソコンのメールソフトの送信サーバの設定を「見張り番」に変更します。

製品型式	UBMM-UM	UBMM-TK
製品イメージ		
対応プロトコル	SMTP	
対応帯域	100Mbps	1Gbps
ソフトウェアライセンス (利用するメールアカウント数)	50-200アカウント	50-400アカウント
ハードウェア仕様		
筐体タイプ	1/4U (1Uに4台までラッキング可能)	1U
保存装置	100Gバイト HDD x1	80GバイトHDD x2 (RAID1)
電源	シングル	
その他		
オプション	・予備機パック(2台組・コールドスタンバイ) ・100M対応予備機自動切替機(2台組)	・1G対応予備機自動切替機(2台組)
製品保守	センドバック (先出しオプション有)	左記にプラスして オンサイト保守
価格(税抜)	本体価格: ¥400,000 50アカウントライセンス: ¥100,000	(お問い合わせください。)

※ASPサービス版も近日リリース予定

※製品の仕様等は予告なく変更される場合があります。

お問い合わせ

開発元



ログイット株式会社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-25-15

South新大塚ビル8F

TEL:03-5981-1535 FAX:03-5981-1537

E-mail: lsp@logit.co.jp

<http://sec.e-logit.net/>